

玖珠清掃センターごみ焼却処理施設の定期点検整備を行うため

「燃やすごみ」の搬入規制は

2月8日(月)から2月27日(土)まで

可燃ごみの収集は「**生ごみ**」のみとなります。

持ち込みのごみも「生ごみ」のみです。期間中ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

生ごみ以外の可燃ごみ → 各家庭及び各事業所で保管してください。
紙おむつは収集します(汚物は対象外です)。

不燃ごみや資源ごみ → 通常どおり収集します。

*年1回の定期点検整備は施設の延命化を図るため、炉内の補修や部品交換などを行う重要な作業です。
焼却炉の稼働を停止するため、通常通りにごみを出すとごみピット内からあふれて作業に支障をきたします。

ごみの減量化にご協力ください。

1 まずは家庭で、ごみを出さないことから始めましょう!

- (1) 安いからといって、不必要な物や、必要以上に物を買わない。
 - (2) マイバッグを使用し、レジ袋や過剰包装を断る。
 - (3) 割り箸、スプーンなどで、すぐにごみになる物は受け取らない。
 - (4) 詰め替え用品を買うことで、ごみとなる容器を減らす。
 - (5) 生ごみの水切りを徹底する。コンポストなどを利用する。
 - (6) 不要な本や家具、服などはリサイクルショップを利用する。
- これらの積み重ねで、確実にごみを減らすことができます。



2 ごみの分別(分ければ資源、混ぜればごみ)を徹底しましょう!

皆様のご理解とご協力で行われている「ごみ分別」は、ごみ減量の重要なポイントです。分別されたほとんどのごみはリサイクルされ再利用されています。

3 リサイクル資源の品質向上にご協力をお願いします!

ペットボトルの分別は、ラベルとキャップを取り除き、**缶とビンとは別にして**第1分別の日に出してください。

(袋を2つに分ける)	
【ペットボトル】	【飲料用缶・ビン】



久留島武彦記念館 だより

問 久留島武彦記念館
☎(73) 9200
kurushima@town.kusu.oita.jp

第13回企画展

『中村信喬展—心から生まれた魂の光』開催!

開催期間: 1月15日(金)~3月28日(日)

今回の企画展では、日本を代表する博多人形師が魂を込めて創った作品、35点をご紹介します。

※1月5日(火)~14日(木)は、展示替えのため臨時休館します。



中村 信喬 作 『月宮』

【11月の足あと】

11月13日に、森中央小2年生が来館しました。



○中村 信喬(なかむら しんきょう)【博多人形師】
福岡市生まれ。父は福岡県無形文化財の人形師・中村 衍涯(えんがい)。2006年に福岡県文化賞受賞。
2011年イタリアのローマでの展覧会に出品し、その際ローマ法王に謁見し、作品を献上したことで話題となりました。福岡空港の国際線ターミナル1階に展示している大きなモニュメントも、中村信喬の作品です。